

堺市指定管理者評価表

(評価対象期間： 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで)

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立農業公園(加工体験施設)	
(2) 施設の設置目的	
南部丘陵地の豊かな自然環境を活用し、市民にレクリエーションの場を提供し、都市農業の振興を図るため	
(3) 所管部局	
産業振興局 農政部 農水産課	
(4) 指定管理者名	
株式会社 堺ファーム	
(5) 指定期間	
令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 11 年 3 月 31 日 まで (5 年間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の運営に関すること ・ 施設の維持管理に関すること ・ 施設の企画等に関すること 	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
産業振興・基盤施設	有 (利用料金制)
(9) 開場時間	(10) 休館日
10時00分から17時00分まで (時期により延長・夜間営業あり)	あり(年間営業スケジュールによる)
(11) 選定方法(公募・非公募の別)	
非公募	
(非公募の場合、その理由)	
<p>ハーベストの丘は、農業振興と集客事業を複合的に推進する必要がある、円滑な事業運営を図るには地元農業団体、民間事業者の経営ノウハウの活用が欠かせないものであることから、平成10年11月に堺市と株式会社ファームとの間で「緑のミュージアムの整備運営に関する基本協定」を締結した。この基本協定においては、堺市と株式会社ファームは共同してハーベストの丘を設置することを約定し、公共施設と民間施設の設置および運営管理の役割分担を定めている。また、施設の管理運営を行うに当たっては、堺市と株式会社ファーム及び堺市農業協同組合が経営参画する2法人を設立し、互いに連携協調し事業を推進してきた。さらに、株式会社堺ファームには、農産物加工や製造等の特殊技術及び集客ノウハウを有することから、開設当初から再委託等により実質的に農業公園「加工体験施設」の管理運営にかかわってきた実績と、ハーベストの丘において自らの農業公園を運営してきた実績がある。堺市立農業公園には、上記のような施設の設置・運営経緯並びに平成18年度からの指定管理者としての実績を加え、ハーベストの丘全体の効率的な運営を行うために本市が出資した法人である株式会社堺ファームを「加工体験施設」の指定管理者として更新するのが最も適切であり、他の団体ではこのような連携協調した管理運営は望めないものとする。</p>	

次頁以降の各管理運営状況の取組評価については、以下の評価基準により評価を行う。

評価基準	a	要求水準を上回り、優れた管理運営がなされている
	b	要求水準を満たしており、適正に管理運営がなされている
	c	要求水準を下回る管理運営がなされている
	d	要求水準を大幅に下回る管理運営がなされている

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組評価

	指定管理者	市
市民の平等利用や日常の事故防止、当該業務において回避しなければならないリスクに対して、回避するための具体的な方策を講じているか。	b	b
防犯、事件事故及び災害の発生時又は発生に備えた対応が適切であったか。	b	b
利用者の個人情報の取扱いや情報管理体制は適切であったか。	b	b
仕様書等で定めている人員配置(障害者、高齢者等)は、適切に為されているか。	b	b
人材育成の方針や研修計画等に基づいて、職員の資質や能力の向上を図るために必要な研修を適切に実施していたか。	a	a
施設の設備、器具備品は、適切に管理していたか。また保守点検や法定点検は、適切に実施していたか。	b	b
施設の設置目的や市が定める各種計画等に則って施設の管理運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、設置目的に沿った成果を得られたか。	a	a
利用者への情報提供、広報が適切に行われているか。また効果があったか。	b	b

イ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> ・来園者とスタッフの安全確保を最優先に考え、危険箇所の整備や各種点検なども適切に実施している。 ・事件・事故に対する対応も適切に行っており、都度堺市とも情報を共有している。 ・消防訓練、人権研修また役職等に応じた研修を随時実施しており、人材育成に積極的に取り組んでいる。 またハーベストの丘における取組をSNS等を通じて積極的に発信しており、効率的な広報活動を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来園者の安全確保を最優先に考え、老朽化した施設の修繕を行い、設備1つ1つに適切な回数の保守点検を行っている。 ・また、人材育成に取り組み、適切な人員体制を確保し効率的な施設の管理運営に努めている。 ・収穫体験や加工体験の取組等を充実させ、地域の魅力発信を行うことで、安定的な運営を実施している。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
指定管理者名	株式会社 堺ファーム	株式会社 堺ファーム	株式会社 堺ファーム
利用者数(単位:人)	425,910	379,693	369,782
稼働率(単位:%)	-	-	-
利用者満足度(単位:%)	97.0	92.3	96.5

イ 取組評価

	指定管理者	市
利用者が利用しやすい料金の設定や利用区分になっているか。	b	b
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。	b	b
利用者からの苦情、要望への対応が適切に行われ、また、利用者の意見を施設運営やサービスに反映させる取組がなされたか。	b	b
自主事業の実施など施設の設置目的の範囲内で、サービスの質を維持・向上するための具体的な取組がなされたか。	b	b

ウ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> ・適正利益の確保を目的として入園料の改定を実施した。また各種料金は随時改定している。 ・園内パンフレットや入口ゲート付近に設置したポスターパネルに二次元コードを設置し、お客様の声を広く募り施設の運営に活かしている。 ・苦情や要望については貴重なご意見と捉え速やかに対応し、随時堺市とも情報を共有している。 ・夏季の猛暑等で利用者は減少したが、新たな取組として犬連れのお客様の利用拡大と満足度向上のためドッグランをオープンした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS等を利用した集客や広告に注力するなど、創意工夫をして利用者サービスの向上に努めていた。 ・園内パンフレットや入口ゲート付近に設置したポスターパネルに二次元コードを設置したことにより、率直な意見を答えていただくことができるようにするなど工夫し、利用者の意見にも適宜対応するなど、サービス向上に努める姿勢が伺える。

2 管理運営状況

(3) 収支

ア 収支状況

(単位:円)

■ 指定管理業務

		令和4年度 (税抜)	令和5年度 (税抜)	令和6年度 (税込)	【参考】 令和6年度(予算)
指定管理者名		株式会社 堺ファーム	株式会社 堺ファーム	株式会社 堺ファーム	株式会社 堺ファーム
収入	指定管理料	0	0	0	0
	利用料金	272,554,126	254,080,016	316,044,177	329,000,000
	負担金	0	0	0	0
	その他	325	4,042,913	8,605	0
合 計		272,554,451	258,122,929	316,052,782	329,000,000
支出	人件費	137,835,771	155,430,253	163,271,784	140,000,000
	委託料	21,983,106	20,805,406	26,261,360	23,000,000
	総支出額に占める 委託料の割合	7.4%	6.6%	7.3%	7.0%
	修繕費	5,970,317	3,158,004	2,203,810	6,000,000
	光熱水費	32,889,311	29,178,372	34,653,164	36,500,000
	その他	97,901,522	104,743,401	130,933,939	122,500,000
合 計		296,580,027	313,315,436	357,324,057	328,000,000
収支差額		-24,025,576	-55,192,507	-41,271,275	1,000,000
(市への納付金の額)		-	-	-	-

■ 自主事業

(有)

(単位:円)

		令和4年度 (税抜)	令和5年度 (税抜)	令和6年度 (税込)	【参考】 令和6年度(予算)
収 入		32,368,454	27,996,818	29,981,880	35,800,000
支 出		28,395,773	28,568,095	25,893,753	26,200,000
収支差額		3,972,681	-571,277	4,088,127	9,600,000
(市への納付金の額)		-	-	-	-

イ 取組評価

	指定管理者	市
施設の管理運営に関し、経費を縮減するための十分な取組が図られているか。	b	b
収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。	b	b
当初の収支計画どおりに適切、適正に予算執行がなされているか。	b	b
経理事務は適正に行われているか。	a	b

ウ 評価に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> ・昨今の物価・人件費高騰に伴うコスト増に対処するため入園料の改定等を行い、適正な利益を確保できるよう努めた。夏から秋にかけての猛暑の影響で入園者が伸び悩む結果となり、十分な収益を得ることができなかった。 ・その中で利益を確保するため効率的な人員配置や高額な改修・設備工事などでは相見積りをとるなどしてコストの削減に努めた。 ・経理事務に関しては法令や仕様書の定めにあるとおり適正に処理している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋外施設のため、夏の酷暑や残暑が響き、入園者数の減少に伴い、利用料金収入において十分な収益を得ることができなかった。しかし、入園料や体験料等の改定を行うことで、令和5年度に比べて、赤字幅が縮小した。 ・人件費の上昇や光熱水費の高騰が続く中、修繕費等をやりくりし、支出の抑制に努めた。 ・施設の老朽化から支出の抑制には限度があるため、市としても利用料金収入の増加につながる集客や猛暑対策に寄与した事業を検討する必要がある。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 市が仕様書で定める目標の達成状況

■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
農産物収穫体験事業開催件数	年間実施回数15回以上	70回

■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
入園者数	420,000人以上	369,782人

■ 収支

指標	目標	実績
利用料金収入	272,000,000円以上(税込)	316,044,177円(税込)

イ 実績に関する所見・特記事項

指定管理者	市
<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとに収穫体験を開催し多くのお客様に体験いただいた。 ・夏の猛暑対策として園内各所にミスト機器を設置するなど対策を行ったが、入園者については目標に届かなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収穫体験の回数を目標よりも大幅に増やし、多くの来園者に参加いただいている。 ・屋外施設のため、連休中の天候不良や夏季の気温上昇により来園者数が減少し、入園者数は目標に届かなかった。 ・サービスの面では屋外施設の強みを生かしたイベントや体験コンテンツを充実させ、施設の設置目的である都市農業の振興に寄与したと考える。

(2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS等を駆使した効率的な広報活動や魅力あるイベントを実施するなどしたが、夏の猛暑等により入園者は伸び悩み目標は未達成となった。 ・しかしながら熱中症への対策や園内整備を継続して進めており、仕様書に則り適切な運営管理を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連休中の天候不良や気温上昇の影響で入園者については目標に届かなかった。しかし、ミストや簡易的な日陰を設置し猛暑の対策を実施し、また積極的な広報や集客イベントを実施する等、目標達成状況の改善に意欲的である。 ・施設の維持管理については、仕様書どおりに実施されており、適正な管理運営を実施したと評価できる。

評価基準	A 仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B 概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C 管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D 管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの